

オプトアウト文書

西暦 2026 年 1 月 21 日

「人工知能技術を用いた急性期脳梗塞患者の予後予測と新たな解析手法の開発」の対象になられる方および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の承認ならびに、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口へお願いします。

[研究課題名] 人工知能技術を用いた急性期脳梗塞患者の予後予測と新たな解析手法の開発

[研究機関名・長の氏名] 三重中央医療センター院長 下村 誠

[研究責任者所属・氏名] 三重中央医療センター 脳神経外科 石田藤麿

[研究の目的]

急性期脳梗塞患者の臨床情報、画像情報を解析し、臨床経過との関連性について調べることを目的とします。また、今後の医学研究の発展に繋がるような、新たな解析モデルを開発することを目的とします。

[研究の方法]

1. 対象

2009年4月～2025年12月までに、三重中央医療センター、三重大学病院、三重県立総合医療センター、鈴鹿回生病院、伊勢赤十字病院にて、脳梗塞の診断で入院加療を行った患者様

2. 利用、又は提供する試料・情報の項目

電子カルテ、画像サーバーより、診療記録、検査画像を取得します。なお、取得した試料・情報は、記録媒体を用いて、共同研究機関である Charité Lab for Artificial Intelligence in Medicine（ドイツ）にも提供し、共同で解析を行います。また、国際学会である MICCAI（The Medical Image Computing and Computer Assisted Intervention Society）にも画像提供を行い、学会に参加する研究者が研究用データとして利用できるようにします。画像は、顔情報を削除する加工を行った後に提供するため、提供画像から個人が特定されることはありません。また、本研究の研究期間終了後も、研究の発展のため、オープンアクセスデータとして、データ提供を継続します。

3. 実施時期

許可日より 2031 年 3 月 31 日まで

4. 研究期間

研究を行う期間は、許可日より 2031 年 3 月 31 日まで

5. 共同研究機関の名称および研究責任者の氏名

代表研究機関：三重中央医療センター

研究代表者：石田 藤麿

共同研究機関：Charité Lab for Artificial Intelligence in Medicine

(ドイツ ベルリン所在の大学病院附属研究施設)

共同研究者：谷岡 悟

共同研究機関：チューリッヒ大学（スイス）

共同研究者：Kaiyuan Yang

既存試料・情報の提供のみを行う機関：三重大学病院、三重県立総合医療センター、鈴鹿回生病院、伊勢赤十字病院

本研究のため、Charité Lab for Artificial Intelligence in Medicine とチューリッヒ大学へ試料・情報を提供します。

- ①適切かつ合理的な方法により得られた当該外国における個人情報の保護に関する制度に関する情報
- ②当該者が講ずる個人情報の保護のための措置に関する情報

(※記載事項1)

脳梗塞のデータ解析のために、対象者の診療情報をドイツに所在する Charité Lab for Artificial Intelligence in Medicine に提供します。ドイツにおける個人情報の保護に関する制度に関する情報については、以下をご参照下さい。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000545719.pdf

同様に、対象者の診療情報をスイスに所在するチューリッヒ大学にも提供します。スイスにおける個人情報の保護に関する制度に関する情報については、以下をご参照下さい。

https://www.ppc.go.jp/enforcement/infoprovision/laws/offshore_report_switzerland/

(※記載事項2)

また、Charité Lab for Artificial Intelligence in Medicine が講ずる個人情報の保護のための措置については、以下をご参照下さい。

<https://www.charite.de/service/datenschutz/>

チューリッヒ大学が講ずる個人情報の保護のための措置については、以下をご参照下さい。

<https://www.ub.uzh.ch/de/wissenschaftlich-arbeiten/Rechtliche-Aspekte/datenschutz.html>

6. 個人情報の管理について

研究対象者の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

7. 医学・看護学上の貢献

オプトアウト文書

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来、急性期脳梗塞患者さんの正確な病態把握に繋がり、医学の発展に貢献できる可能性が高いと考えます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5
三重中央医療センター 脳神経外科 石田 藤麿
TEL: 059-259-1211 (代表)

【三重大学医学部附属病院についての補足事項】

三重大学では既存試料・情報の提供のみを行います。

提供する機関の長：三重大学医学部附属病院病院長 佐久間 肇

担当者：三重大学医学部附属病院 脳神経外科 辻 正範

個人情報管理者：三重大学医学部附属病院 脳神経外科 辻 正範

三重大学医学部附属病院における資金源：三重大学脳神経外科運営費交付金を使用します。

利用又は提供を開始する予定日：2026年3月1日（許可日）より開始

お問い合わせ先：〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

三重大学医学部附属病院 脳神経外科 辻 正範

TEL: 059-232-1111 (代表)